

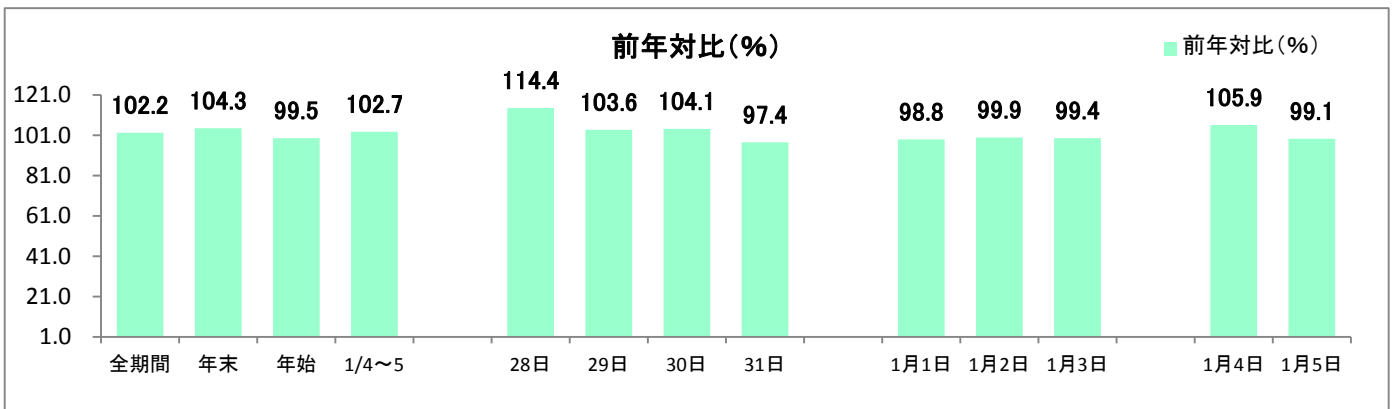
2013-14年末年始販売統計調査報告

<全体概要>

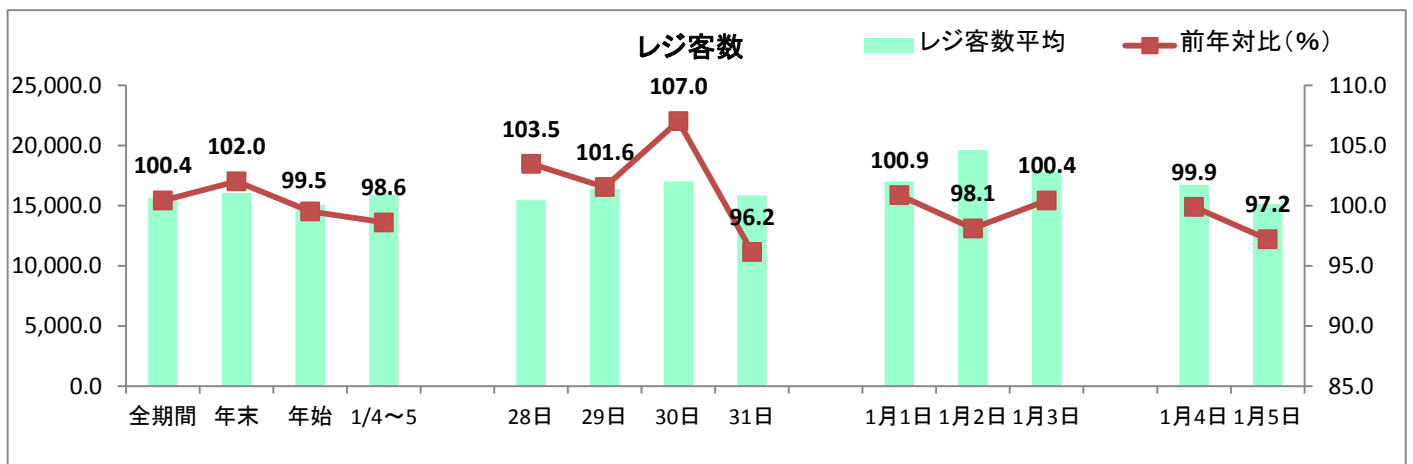
2013-2014年末年始SC販売額対前年比は102.2%であった。好天に恵まれたことや、連休の長期化で概ね好調であった。レジ客数100.4%、客単価平均は2,478円(前年2,425円)。身の回り品や化粧品、ギフト需要、宝飾品等の動きがよかったこと、大型雑貨店、大型カジュアル衣料品店、家電量販店等の伸長が主な要因である。

- ・年末(12/28~31)はプレセールや、ポイントアップ等の販促効果で売上を伸ばしたSCが目立った。年始(1/1~1/3)は、例年並みではあるが、1/2は客単価(2,950円)、レジ客数(19,647人)ともに期間内でのピークになっている。
- ・福袋需要は全般的に好調で、特に食料品やより単価の高い福袋を求める傾向が見られた。一方で福袋の先行予約が年々増大しているとの報告もあった。
- ・客単価平均の分布は、2000円未満のSCが半数を超えるが(72SC)、4000円以上のSCも約一割(13SC)。客単価上昇の報告が目立ったのが今年の特徴である。
- ・初売り開始日は1日が49%(69SC)、2日が47%(66SC)、3日が2%(3SC)。
- ・一方で首都圏や大阪駅周辺、郊外において新設SCが開業した地域では、競争激化で顧客の分散化がみられ苦戦しているとの報告も見られた。

■売上高前年対比

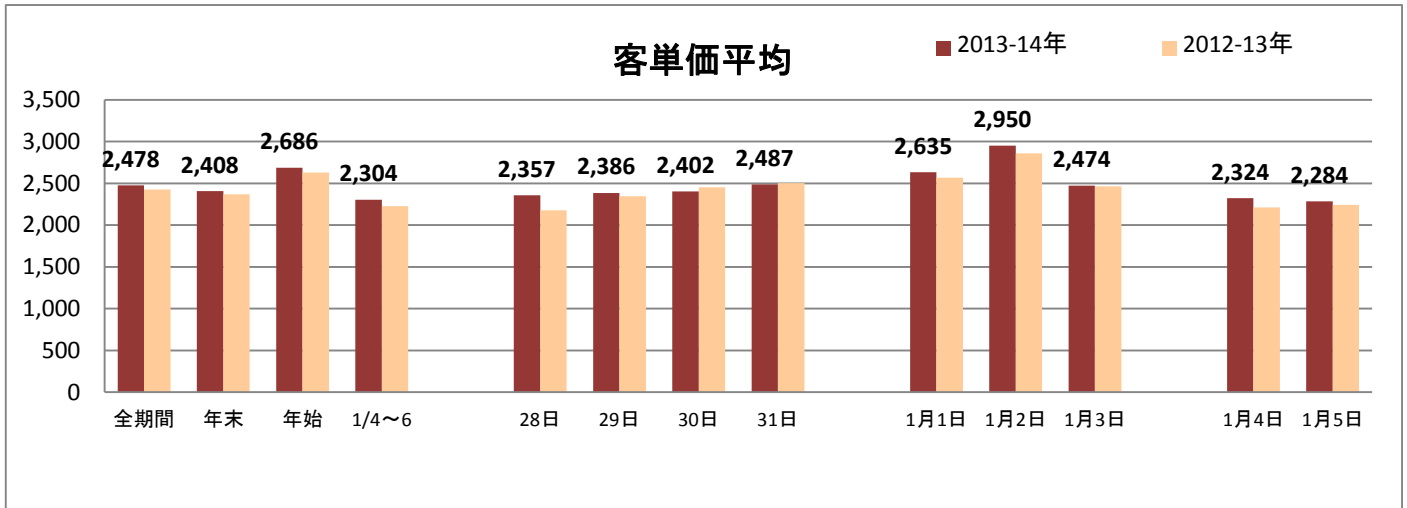


■レジ客数



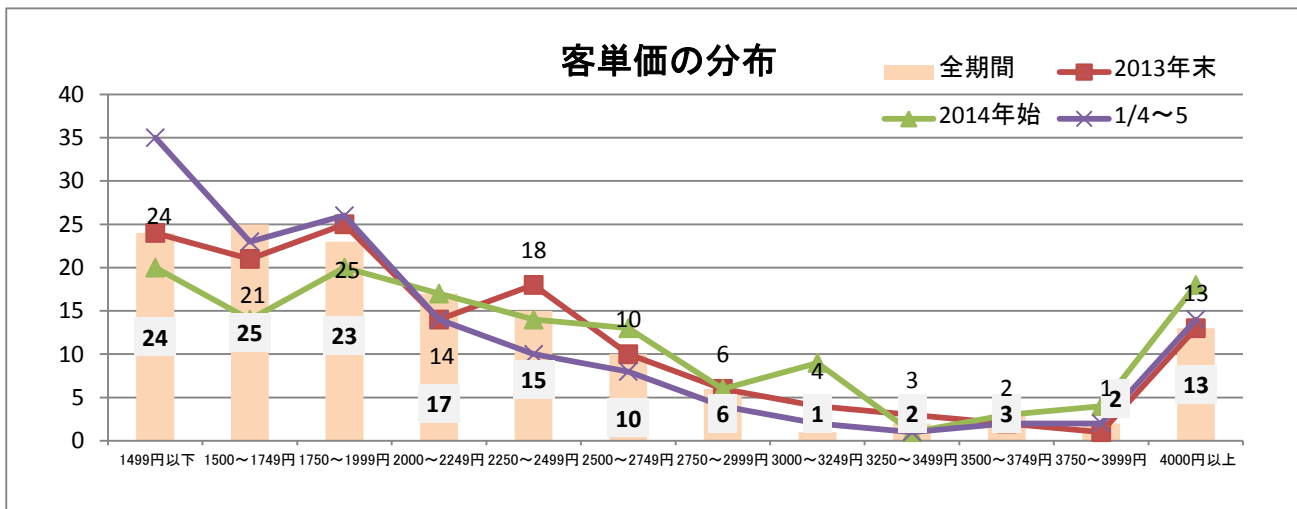
	全期間	年末	年始	1/4~5	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
2012-13年	15,642	16,072	15,080	15,943	15,464	16,395	17,037	15,843	17,038	19,647	17,830
									16,742	15,143	

■客単価平均



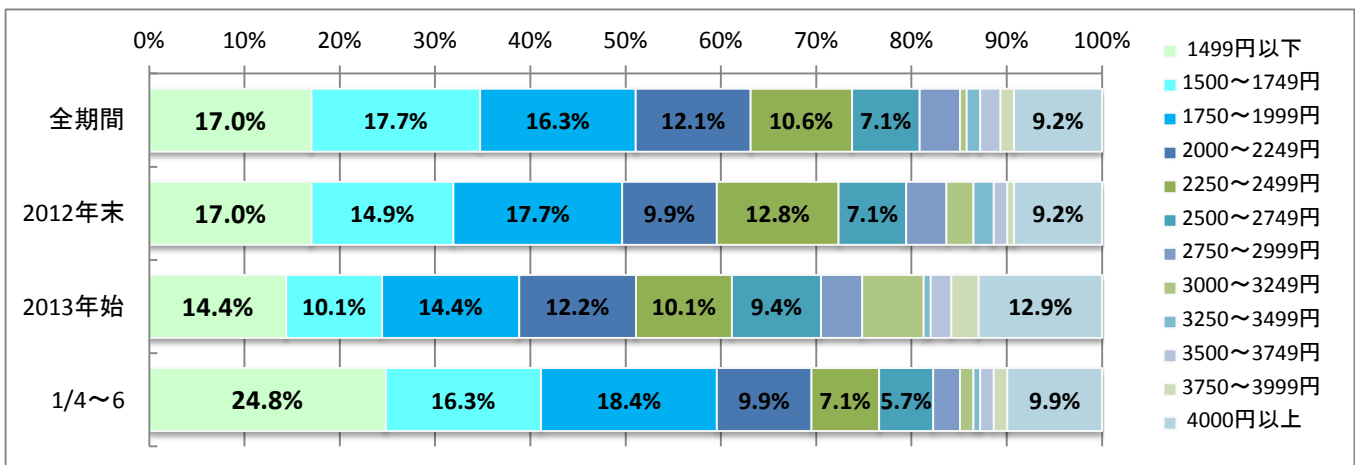
	全期間	年末	年始	1/4~6	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
2013-14年	2,478	2,408	2,686	2,304	2,357	2,386	2,402	2,487	2,635	2,950	2,474
2012-13年	2,425	2,370	2,630	2,227	2,178	2,345	2,455	2,502	2,567	2,860	2,464
									1月4日	1月5日	
									2,324	2,284	
									2,212	2,243	

■客単価の分布 (SC数)

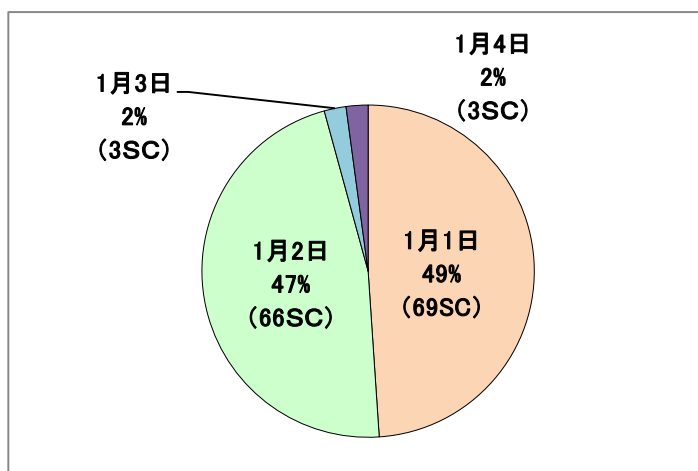


■客単価の分布 (%)

	1499円以下	1500~1749円	1750~1999円	2000~2249円	2250~2499円	2500~2749円	2750~2999円	3000~3249円	3250~3499円	3500~3749円	3750~3999円	4000円以上
全期間	17.0%	17.7%	16.3%	12.1%	10.6%	7.1%	4.3%	0.7%	1.4%	2.1%	1.4%	9.2%
2012年末	17.0%	14.9%	17.7%	9.9%	12.8%	7.1%	4.3%	2.8%	2.1%	1.4%	0.7%	9.2%
2013年始	14.4%	10.1%	14.4%	12.2%	10.1%	9.4%	4.3%	6.5%	0.7%	2.2%	2.9%	12.9%
1/4~6	24.8%	16.3%	18.4%	9.9%	7.1%	5.7%	2.8%	1.4%	0.7%	1.4%	1.4%	9.9%



■初売り開始日



(一社)日本ショッピングセンター協会 調べ
調査期間:2014年1月15日~31日
調査対象数:141sc